

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
1 心豊かな人と文化をはぐくむまち		
《新》旧市立函館図書館耐震診断調査費 昭和2年に建築した旧市立函館図書館の耐震診断の実施	13,700	
《新》旧市立函館図書館のあり方に関する市民懇話会開催経費 旧市立函館図書館の今後のあり方について、地域住民等、関係者から意見を聞くための懇話会開催 委員15人	300	
《新》公民館耐震診断調査費 昭和8年に建築した公民館の耐震診断の実施	15,300	
《新》公民館のあり方に関する市民懇話会開催経費 公民館の今後のあり方について、利用者等から意見を聞くための懇話会開催 委員15人	300	
《新》デジタルコンテンツ提供事業費【開港150周年記念事業】 図書館所蔵の資料から開港時にちなんだものを中心にホームページ用画像データをCD-ROMに収録し、市民や関係機関に配布(1,000枚)	600	
《新》益田喜頓生誕100年記念事業開催経費【開港150周年記念事業】 ミュージカル函館公演 平成21年8月23日(日)函館市民会館 ミュージカル浅草公演 平成21年9月20日(日)浅草公会堂 シネマ上映会 平成21年9月5日(土)~6日(日) 函館市民会館 総事業費19,440 負担内訳:市負担金2,000 文化・スポーツ振興財団負担金1,000ほか	2,346	
特別史跡五稜郭跡復元整備事業費 H17~22 概算総事業費 約29億円 H21 奉行所復元整備 478,678 環境整備等 81,939 H22 奉行所廈完成、環境整備完了 H22秋 供用開始	560,617	
名勝旧岩船氏庭園(香雪園)環境整備事業費 H16~21 概算総事業費 約3億円 H21 庭園遺構保存修理 23,000, 庭園遺構発掘調査ほか 9,800 H16~18 園亭保存修理 H19 板倉保存修理, 庭園遺構保存修理ほか H20 板倉保存修理ほか	32,800	
遺跡発掘調査事業費(垣ノ島遺跡)(南茅部) 史跡指定に向けた遺跡の内容把握のための発掘調査と遺物整理など	13,320	
史跡大船遺跡整備事業費(南茅部) H17~21 概算総事業費 約1.2億円 H21 遺構等復元整備工事 32,209, 工事監理委託ほか 5,791 H20 園路整備工事	38,000	
縄文文化交流センター整備事業費(南茅部) 国宝「土偶」等、貴重な出土品の展示施設と普及活動・研究機能をあわせ持った施設を整備 概算総事業費 約6.8億円 H21~22 建設工事 H20 基本設計、実施設計、用地購入	170,000	
《新》「国宝中空土偶と函館の文化財」開催経費 国宝「中空土偶」の博物館本館での展示を実施 平成21年4月25日(土)~5月17日(日)	750	
総合型地域スポーツクラブ育成支援事業費 函館市スポーツ振興計画(H17.2策定)に基づき、総合型地域スポーツクラブの普及のために、クラブ設立後の活動支援を行う 活動支援補助金:3団体を予定 補助率 2/3, 上限10万円・5年間を限度	300	
《新》スポーツ合宿誘致補助金 市内でスポーツ合宿を行い、あわせて市内のスポーツ団体と交流事業を行う実業団・団体の誘致補助 10万円を限度とし宿泊人数・宿泊数に応じ交付	1,000	

項	目	予算額	備考
《新》市民体育館のあり方検討経費		500	S50開館した現施設の今後のあり方について、利用者や学識経験者、経済関係団体等による検討懇話会を開催 委員12人
《新》航空会社対抗バスケットボール大会「FESPA」開催補助金 【開港150周年記念事業】		1,000	開催期日:平成21年7月11日～17日 開催場所:函館市民体育館 参加予定:国内外の航空会社(ANA, JAL, オーストラリア・香港・イタリアなどの航空会社 11社) 約200人
湯川海水浴場開設経費(ネット式海水浴場)		42,415	開設期間 7月15日～8月23日(40日間) H20利用者 28,106人 (H7の開設以来、今シーズンで15年目)
学校開放事業経費		7,619	文化開放12校、スポーツ開放53校、プール開放22校、校庭開放15校 うち支所スポーツ開放 9校 冬期間暖房実費徴収 18校
地域放課後児童健全育成事業費(35施設→38施設)		162,100	公共施設利用 8(東小、駒場小、中島小、赤川児童館、桔梗福祉交流センター、高盛小、龜田小2施設), 民間施設利用 30(うち、新規3:万年橋地区、赤川地区、桔梗地区)
学校内学童保育施設整備事業費		1,500	統合新築される弥生小学校に学童保育所を併設 実施設計委託料 1,500
《新》学童保育施設実態調査費		300	余裕教室など公共施設の活用を図るため、意見交換会の開催や学童保育所の現状や保護者等の意向を調査
放課後子ども教室推進事業費(8か所→10か所)		6,887	小学校を活用し、放課後における児童の安全で安心な活動拠点を設け、様々な体験・交流活動を推進 10小学校で実施:あさひ小、万年橋小、高丘小、旭岡小、鍛神小、本通小、南本通小、磨光小(南茅部) 新規(予定):2校
男女共同参画推進費		2,656	男女共同参画啓発事業、男女共同参画審議会(委員12人)・男女共同参画苦情処理委員経費、 フォーラム開催、情報誌「マイセルフ」発行ほか
女性シェルター運営補助金		1,000	特定非営利活動法人「ウィメンズネット函館」への補助 シェルター2か所設置分 利用件数 H15:38件(662日) H16:44件(527日) H17:39件(794日) H18:42件(753日) H19:51件(921日)
《新》DV被害者支援事業補助金		1,000	特定非営利活動法人「ウィメンズネット函館」への補助 シェルターを出た後の自立に向けた支援施設であるステップハウスの運営及び就業支援講座(8回程度)の開催に対する補助
姉妹都市交流推進費		2,400	ウラジオストク市へ訪問団派遣(ロシア極東国立総合大学開学110周年記念式典等), レイク・マコーリー市から訪問団受入(スパンククラブ選手等来函(学校交流、水泳指導員の交流等)) など
《新》第22回日ロ沿岸市長会議開催経費【開港150周年記念事業】		2,657	H21.8 会員市:日本海沿岸の18市(秋田、新潟、富山、金沢等)、ロシア極東・シベリア地域の18市(ウラジオストク、ユジノサハリンスク、ハバロフスク等) 日ロ沿岸経済フォーラム等併催
《新》第7回日ASEAN次官級交通政策会合開催経費		2,125	H21.6中旬～下旬(函館滞在5日間) 参加者 加盟10か国の交通担当省次官級ほか80名 費用負担 国(国交省):参加者交通費・滞在費、会議費 函館市:レセプション・視察(新幹線関連施設等)経費等 ASEAN加盟10か国:ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム
《新》第50回外国人による日本語弁論大会開催経費【開港150周年記念事業】		2,000	H21.5.30 会場:市民会館 本選出場者12名(全国からの応募者100人超からテープ審査) 大会出場者と市内高校生・大学生との交流会を併催

項	目	予算額	備考
核兵器廃絶平和都市推進経費 長崎への中学生平和大使派遣(6名), 被爆体験者講演会開催ほか		1,686	
《新》ツインシティ提携20周年記念事業費 ツインシティ提携:H元.3.13 記念事業事務局:青森市		6,919	
青函ツインシティ提携20周年記念事業実行委員会負担金 総事業費5,000 青函交流市民文化祭, 青函子ども絵画展, 記念グッズ作成, 青函両市市民マラソンへの参加, 青森市民の野外劇への参加など	2,500		
赤い絲プロジェクト実行委員会負担金 青森市ゆかりの太宰治の生誕100年(太宰作品の「思い出」の中に「赤い絲」のエピソードがある) 総事業費8,838 モニュメント作成(青函各1基), 除幕式, 詩の公募, HP作成, 両市の大学生・高校生等で構成するプロジェクト推進委員会でモニュメントのデザイン決定	4,419		
定住者誘致推進事業費 〔《新》(仮称)函館暮らしサポートデスクの設置ほか〕		6,700	
移住者のサポート体制を充実するため, サポートデスクを地域交流まちづくりセンター内に設置(H21.5) 業務内容:案内・相談対応, メールマガジン発行, 移住フォーラム・移住者交流会開催, 移住者サロン設置 定住化サポートセンターHPのリニューアル, いきいき移住交流フェア2009(H21.7 東京)に出展ほか			
私立幼稚園就園奨励費 市民税所得割183,000円以下の世帯の満3歳児～5歳児が対象 国補助単価 平均15%増 対象見込数 2,395人 (H20 2,386人)		228,785	
私立学校運営助成費 〔生徒1人当たり助成額 21,000円→22,000円〕 助成対象人員 8,527人 (H20 8,572人)		187,594	
私立専修学校運営助成費 〔生徒1人当たり助成額 7,000円→ 9,000円〕 助成対象人員 821人 (H20 1,073人)		7,389	
学力向上推進費 標準学力検査を行い, 結果の分析・検討を通してより良い指導への取組を推進するため, 小学4年生と中学1年生を対象とし実施(小4 2,127人, 中1 2,171人)		3,766	
《新》新学習指導要領運用経費 新学習指導要領に対応した小学校における外国語活動の先行実施 小学校理科教材の購入 新学習指導要領の全面実施 小学校:平成23年度 中学校:平成24年度		4,500	
創意ある学校づくり推進事業費(校長先生の「知恵の予算」) 各校の創意工夫で特色ある教育を実現するため, 児童生徒数に応じた3基準により実施 大規模校(500人以上):1,000, 中規模校(200～499人):800, 小規模校(199人まで):600		54,400	
小学校 45校 大規模:3校, 中規模:25校, 小規模:17校 ※小中併置校2校を除く	33,200		
中学校 28校 大規模:3校, 中規模:11校, 小規模:14校	20,200		
高等学校 1校 大規模:1校	1,000		
はこだてっ子水産・海洋体験学習事業費 旧市内の児童が旧4町村を訪問し, 両地域の児童による前浜での自然体験学習や海洋学習, 漁業体験等を実施 小学校:350×2グループ(旧市内1校+旧4町村1校で1グループ)		700	
外国人英語指導助手関係経費(6人) 高校 1校(函館高 週5回) 中学校 28校(週1回) 小学校 47校(4校 月2回, 43校 年4回)		25,080	

項	目	予算額	備考
中学生海外派遣事業関係経費 (ユジノサハリンスク市、レイクマコーリー市) ユジノサハリンスク 9月下旬 13名、レイクマコーリー 11月下旬 14名 (各々引率等3名同行)		8,517	
教育用コンピュータ運用経費 (小学校 30校→36校) 新たに小学校6校のコンピュータ教室を整備 H22以降 11校整備予定		64,279	
市立小中学校再編計画策定経費 H20 基本指針とりまとめ、地域別懇談会開催 H21 再編計画策定着手、地域別懇談会開催		270	
《新》学校施設地上デジタル放送対応事業費 平成23年7月の地上デジタル放送完全移行に向けたテレビ等の整備 H21 小学校39校 H22 小学校8校・中学校26校・幼稚園2園		11,000	
《新》学校施設アスベスト対策事業費 平成20年2月に国から示された新基準に基づく再調査の結果、検出された小学校5校・中学校4校のアスベスト除去工事を実施 H20 仮囲い込み実施		290,000	
《新》校舎等耐震診断調査費 学校校舎等の耐震診断調査 H20 9月補正 湯川小・宇賀の浦中 2月補正で前倒し実施 日吉が丘小・五稜中 H21 高盛小・的場中		32,000	
《新》校舎等耐震改修事業費 耐震診断調査結果に基づく耐震改修工事の実施設計(2校分) 東山小屋内体育館 深堀小屋内体育館 H22 改修工事		3,300	
義務教育施設整備費		629,000	
〔 弥生小学校校舎等新築事業費[統合] H21.4 西・弥生小の統合(仮校舎 西小) H20 基本設計 H21 実施設計、解体工事 H22~23 建設工事 H24 統合校舎供用開始 樺法華中学校学校給食共同調理場整備費(樺法華) 現在の戸井・恵山・南茅部の3共同調理場を廃止し、樺法華中学校に併設する H20 基本・実施設計 H21 建設工事・初度調弁 H22 供用開始 概算総事業費 約5億円〕	149,000 480,000		
いじめ・不登校等対策推進費 いじめ撲滅啓発リーフレット作成、南北海道教育センター内の電話相談		317	
適応指導教室運営経費 不登校児童・生徒に対する指導・援助教室(南北海道教育センター), 訪問指導, 卒業生動向調査の実施など		4,504	
《新》函館ラ・サール高等学校寄宿舎改築事業費補助金 補助率:総事業費の10分の1 上限額:500万円		5,000	
特別支援教育推進事業費 通常学級で学習しているLD, ADHD等の発達障がいのある児童生徒への支援 支援:サポート委員会による巡回相談等(委員15名)		808	
特別支援教育支援員関係経費(6校→25校) 小・中学校におけるLD, ADHD等の発達障がいのある児童生徒への教育的支援を行う特別支援教育支援員の配置 小学校24校 中学校1校 H21新規配置予定:19校(小学校18校, 中学校1校)		21,090	
函館圏公立大学広域連合負担金 H20.4.1 地方独立行政法人化 学生数 1,168人→1,184人(学部1,063人, 大学院121人) H21:開学10年事業 講演会, シンポジウム, 連携大学とのイベントなど(5,384) H21は情報システムの更新等により増		2,079,673	

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項	目	予算額	備考
国際水産・海洋都市構想推進費		25,051	
国際水産・海洋総合研究センター整備推進費	700		
特定地域プロジェクトチーム(国際水産・海洋総合研究センター整備検討会議)開催経費		H20:基本設計事前調査委託(3,500)	
まちかどデジタル水族館整備費	1,968		
新作DVDソフト作成(1種類) デジタル水族館:7か所(市役所, 空港, 函館駅, 丸井, 棒二, 臨海研究所, まちづくりセンター)			
水産・海洋産学連携促進補助金	5,000		
地域の企業と大学等の共同研究等に助成(200万円以内, 1/2補助)			
臨海研究所管理運営経費ほか	17,383		
関連事業推進費1,862, 産学官交流プラザ施設管理委託料(指定管理者 北海道大学)1,500, 臨海研究所管理運営経費(直営)13,821, 学会等開催補助200(1件)			
《新》(仮称)一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構出えん金		20,000	
H21.4設立予定 基本財産:30,000(市20,000, 経済界10,000) 人員体制 推進機構長(プロパー), 事務局5名(市派遣職員3名(参事・主査・担当), 産学2名) 計6名体制			
《新》(仮称)一般財団法人函館国際水産・海洋都市推進機構補助金		34,500	
補助金の主な内訳:市派遣職員3名分人件費分, 水産・海洋都市構想推進事業費分など			
水産・海洋体験学習プログラム実施経費	418		
海に関するさまざまな体験プログラムを実施し, 小・中学生および一般市民が「海とふれあい海に学ぶ」 5事業 対象者:180人 開催期日:H21. 7月~11月予定			

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
2 共に支えあい健やかに暮らせるまち		
地域福祉計画推進経費 第2次計画 期間:H21~25 市内7地区の地域福祉関係者との地域懇談会開催など	123	
高齢者・障がい者にやさしい道づくり事業費	20,000	
防護柵整備、交差点横断歩道滑り止め舗装 防護柵:文教通3号 48m 交差点:亀田外郭通2号・昭和団地通・北美原3-19号線 交差部4か所 歩道点字ブロック設置、歩道勾配解消等 東雲広路 18か所	8,000 12,000	
《新》都市公園バリアフリー化整備費(東山墓園等16公園) 測量調査・実施設計 H21~24 概算総事業費約1.7億円	10,000	
福祉のまちづくり推進経費(福祉のまちづくり施設整備費補助金ほか) 既存の公共的施設のバリアフリー化の促進に対する補助金 1,000, その他	1,135	
《新》次世代育成支援行動計画策定経費 計画策定:H21 計画期間:H22~26 H22.3作成予定 作成部数:計画書1,200部 概要版4,000部	4,623	
子育て支援ネットワーク事業費 子育て支援に係る各団体間の交流、情報交換、研修会等を開催し、官民協働による子育て支援のシステムを構築	1,000	
子育て支援推進事業費	53,261	
つどいの広場事業費 アドバイザーを常駐させ、地域の子育て機能の充実を図る(週5日) 委託先:野又学園 実施場所:函館医療保育専門学校 地域子育て支援センター事業費(8か所→9か所) 子育てサロン 本庁:花園・亀田港・中央・さゆり園・美原・石川・(新規)鍛冶さくら 支所:大潤(恵山),尾札部(南茅部)	4,355 44,910	
子育て支援短期利用事業費(2か所) 保護者の疾病等の際に一時的な施設利用を実施(くるみ学園・国の子寮)	1,040	
子育て支援トワイライトステイ事業費(2か所) 夜間・休日、保護者が帰宅するまで、児童に対し生活指導や夕食の提供を実施(くるみ学園・国の子寮)	436	
《新》すくすく手帳発行費 子育て支援に関する情報や子どもの成長記録と母子健康手帳の一体管理ができる手帳を作成・配布 作成部数:3,000部 配布先:出生世帯、転入世帯(小学校就学前児童)	2,520	
育児支援家庭訪問事業費 出産後間もない時期の養育が困難な状況にある家庭に対し、保健師などによる育児相談やヘルパー派遣による家事等の援助を行 ヘルパーの派遣:指定障害福祉サービス事業所(ヘルパーステーション 5か所)へ委託	676	
ひとり親家庭等奉仕員派遣事業費 疾病などにより、一時的に家事などの生活援助が必要な場合に、奉仕員を派遣する 委託先:函館市母子寡婦福祉会	252	
母子家庭自立支援給付金支給事業費 [支給期間の拡大 上限12ヶ月→18ヶ月] 母子家庭の母の就業支援を図るため、給付金を支給する 対象者40人 自立支援教育訓練給付金・高等技能訓練促進給付金	17,075	

項	目	予算額	備考
母子自立支援プログラム策定事業費		1,000	
	児童扶養手当受給者の自立を促進するため、受給者の状況に対応した自立支援プログラムを策定し、ハローワークなどと連携し、就業できるよう支援を行う。全額国庫補助制度により実施 委託先:函館市民生事業協会		
小規模分園型母子生活支援施設委託料		10,477	
	母子生活支援施設(高砂母子ホーム)からの自立を促すため、民間住宅での1年間の生活を通じ自立させる 委託先:函館市民生事業協会 定員 6世帯		
子ども医療助成費		531,807	
	小学校卒業までの子どもの医療費を助成 H21対象者:19,854人		
特別保育事業費等		107,855	
乳幼児健康支援デイサービス事業費(1か所)	1,473		
五稟郭病院において、病後児の保育を実施			
休日保育事業費(2か所)	7,893		
中央保育園(定員30人) 杉の子保育園(定員20人)			
障害児保育運営費補助金(15か所→17か所)	24,293		
民間保育所:17か所			
保育所地域活動事業運営費補助金(22か所→23か所)	7,300		
老人福祉施設訪問等の世代間交流や異年齢児交流等を実施している保育所への助成			
一時保育運営費補助金(28か所→30か所)	22,657		
民間保育所:30か所			
延長保育運営費補助金(16か所)	44,239		
1時間延長:10か所 2時間延長:3か所 4時間延長:2か所 新規:2時間延長(鍛治さくら保育園)			
私立認定保育所委託料		14,630	
認定こども園の実施により、対象となる保育園に対し運営費を支弁 対象:キッズサポートくにのはなキリンハウス			
低年齢児保育対策事業費(認可外保育施設 4か所→5か所)	11,275		
対象施設:3歳未満児が6人以上入所し、一定の基準を満たしている施設に対し事業を委託 新規:ピッコロ子ども俱楽部駒場園			
保育所運営費補給金(38か所→39か所)	115,669		
職員の待遇改善、資質向上、事務の改善のための助成 新規:鍛治さくら保育園			
大潤・のばら統合保育園建設事業費(恵山)	232,400		
H20 地質調査・測量調査・実施設計 H21解体工事(日ノ浜第2団地), 建設工事 H22供用開始(現保育園2園解体工事) 概算総事業費 約2.6億円 建設地:現日ノ浜第2団地 鉄骨平屋建 約630m ² 定員60名			
市営住宅住替関係経費(日ノ浜第2団地)	5,300		
大潤・のばら統合保育園建設に伴い、建設予定敷地内の入居者に対する転居に要する経費および転居先の市営住宅の改修費 移転助成 9戸 住戸改修 6戸			
ファミリー・サポート・センター事業費	9,500		
仕事と育児が両立できるよう育児に関する相互援助の実施 委託先:函館市社会福祉協議会 事業開始:H11 会員数 H17年度末1, 225人 H18年度末1, 286人 H19年度末1, 338人 H20年度末見込1, 361人			
《新》魅力ある児童館づくり推進費	1,000		
児童館職員の創意工夫により、文化・スポーツ活動等(ミニコンサートや卓球交流会、菜園づくりなど)の 新たな展開を図り、魅力ある児童館づくりを推進			
ひろば館事業費	1,000		
児童館を地域コミュニティ形成の場として活用し、児童の健全育成、子育て支援の推進を図る			

項	目	予算額	備考
子育てアドバイザー活用推進費		500	
	人財づくり推進事業で養成した子育てアドバイザーをひろば館等で活用し、地域の子育て力の向上、子育て支援の推進を図る		
高齢者保健福祉計画関係経費		707,929	
高齢者保健福祉計画推進経費	385		
第5次計画 期間:H21~23 計画策定推進委員会高齢者部会や有識者会議の開催			
高齢者介護予防・生活支援事業費	25,596		
自立者支援対策:軽度な生活援助・デイサービスにおける日常動作訓練			
高齢者等家族介護支援事業費	2,060		
在宅で介護する家族の疾病、冠婚葬祭等の際ににおける短期入所サービスの拡大ほか			
高齢者等在宅生活支援事業費	35,362		
除排雪、訪問安否確認サービス、寝具洗濯乾燥、外出支援サービス			
生活支援ハウス運営事業費(3か所)	42,545		
自立した生活に不安のある高齢者に介護支援・居住・交流機能を提供(本庁:2か所 段法華:1か所)			
いきいき住まいリフォーム助成事業費	5,124		
身体機能低下に対応した玄関・浴室等の改修に対して助成 12件分 @42.7万円(上限50万円 補助率2/3)			
健康診査費	932		
総合保健センター 月・水・金曜日実施、土・日曜日 月2回実施			
訪問看護ステーション経費	1,400		
運営:北海道総合在宅ケア事業団 函館訪問看護ステーション(山の手1丁目)・函館西部訪問看護ステーション(宝来町)			
老人保護費ほか	594,525		
介護保険事業			
保険給付費	19,075,785		
訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、施設入所など			
地域支援事業費	262,680		
65歳以上の高齢者を対象に通所型介護予防事業や介護予防普及啓発事業等を実施			
介護保険料 1人当たり月額 平均 3,950円(据置)			
過去の保険料 H18~H20:3,950円 H15~H17:3,357円 H12~H14:3,067円			
《新》老人福祉施設整備費補助金		445,500	
養護老人ホーム清和荘の移転・民営化に伴う建設補助金			
設置主体:社会福祉法人函館共愛会 定員120人 H22.4供用開始			
《新》合葬墓建設事業費		5,400	
養護老人ホーム清和荘の移転・民営化に伴う納骨堂の改葬、無縁遺骨・行旅死亡人の遺骨を埋葬 船見町共同墓地内に設置			
障がい者基本計画推進経費		3,702,312	
障がい福祉計画推進経費	420		
第2期計画 期間:H21~23 計画策定推進委員会障がい者部会の開催			
障害程度区分認定審査・調査費	5,246		
介護給付等の支給決定に必要な障害程度区分の審査判定の実施、市外施設入所者等の訪問調査 など			
居宅介護等事業費	79,299		
ヘルパー派遣により身体介護・家事援助等のサービスを提供			
生活介護事業費	187,256		
身体機能の維持向上のため、通所により創作的活動・社会適応訓練等を実施			
児童デイサービス事業費	12,587		
障がい児に対し、身体機能の維持向上を図るために、通所により指導・訓練を実施			
短期入所事業費	16,302		
介護者の疾病等の際に、障がい者・障がい児の一時的な施設利用を実施			

項	目	予算額	備考
重度身体障害者等タクシー料金助成費 年間36枚交付	39,568		
障害者生活支援センター運営費 24時間体制で障がい者の介護相談・情報提供等を総合的に実施	15,000		
子ども発達支援事業費 児童デイサービスセンターに療育促進のため、相談、関係機関との調整、家庭支援機能を付加 委託先:介愛会	2,207		
難病患者等居宅生活支援事業費 介護保険法などの他制度が適用されない難病患者へのショートステイ、ホームヘルプ、日常生活用具給付事業の実施	937		
施設訓練等給付費ほか	3,343,490		
障害児通園施設利用者負担(食費)軽減助成費 国の基準に基づき徴収している食費について、保護者の負担を軽減 対象施設2施設:うみのほし学園、つくしんぼ学級	1,145		
《新》障害児(者)統合施設整備費 あおば、ともえ、青柳学園の統合整備 H21用地測量・地質調査・基本設計 H22実施設計 H23建設工事 H24供用開始予定	28,400		
地域生活支援事業費	205,500		
手話通訳者・要約筆記者派遣事業費 手話通訳者、手書き・パソコン要約筆記者の派遣	11,664		
日常生活用具給付事業費 在宅の重度身体障がい者および障がい児に対し、生活用具の給付または貸与を行い、日常生活の便宜を図る	64,915		
移動支援事業費 屋外での移動が困難な障がい者および障がい児に対し、必要不可欠な外出などの際に移動を支援	16,895		
地域活動支援センター事業費 I型(利用人員20人以上):1事業所 II型(15人以上):5事業所 III型(10人以上):4事業所	87,480		
日中一時支援事業費ほか	24,546		
障害者自立支援法円滑施行特別対策費 障害者自立支援法の着実な定着を図るために、平成23年度までの特別対策として実施 通所サービス利用促進事業、筋ジスマセラピー等 給付受給者支援事業、ケアホームの重度障がい者支援体制強化事業	18,063		
市民健康づくり推進事業費 運動・食事・禁煙を重点取組とし、目的・年代ごとにきめ細やかな事業を実施	2,655		
健康増進センター費 [利用対象者の拡大 健康づくりコース利用者限定 → 一般・団体利用] 健康増進センターの利用拡充を図り、自主的な健康づくりを推進する 健康づくりコース利用者限定からフリー利用へ変更 H21.10月から団体利用も開始	12,465		
第21回市民健康まつり開催負担金 H21. 10. 11(日)～10. 17(土) 会場:総合保健センターほか	1,450		
障害者・児歯科診療事業運営費補助金 総合保健センター(1F 口腔保健センター)で、毎週土曜日に歯科医師会が実施	7,700		
産後うつ・育児支援事業費 育児不安や産後うつなど母親の心の問題を早期に把握し、心のケアと育児支援を行うことにより、子どもの健全育成を図る	128		
妊産婦健康診査費 [助成回数の増 3回→14回 助成単価(上限) 初回 9,700円 2回目以降 5,000円] 妊産婦健診に対する助成回数の増 H20:延べ5,449人→H21:延べ25,406人	135,772		
こんにちは赤ちゃん事業費 生後4ヶ月までの乳児がいる全家庭を子育てアドバイザーが訪問し、子育ての不安相談等を実施 対象 1,442人	2,389		

項	目	予算額	備考
定期予防接種費(麻しん風しん混合 第3期・第4期ほか)	63,121		
国の「麻しん排除5ヵ年計画」の2年目 対象 中学1年生および高校3年生世代 H21接種者見込数 3,928人			
がん検診事業費	94,853		
がん検診と特定健診の同時実施により受診者の利便性および受診者数の増を図る 延べ受診者数:H20 22,009人→H21 22,108人			
精神保健対策推進費(《新》自殺予防対策推進事業ほか)	3,521		
自殺予防講演会・対策連絡会議の開催、パンフレット・ホームページ等により普及啓発を図る 作成部数2,000部を講演会、健康教育、市民健康まつりなどを通して配布			
《新》新型インフルエンザ対策推進事業費	500		
関係機関との連携会議の開催、実地訓練の実施、パンフレット・ホームページ等による普及啓発 作成部数15,000部を町会、市民健康まつりなどを通して配布			
高齢者インフルエンザ予防接種経費	77,480		
対象 65歳以上、60歳～65歳未満の身体障害者手帳1級(心臓、腎臓、呼吸器)の者 H21接種者見込数 35,072人			
《新》小児救急医療確保対策事業費	1,486		
家庭でできる応急手当や救急医療機関を受診する際の目安などを掲載したガイドブックの作成・配布 作成部数20,000部を市内幼稚園、保育園、乳幼児健康診査受診などを通して配布			
国民健康保険事業			
特定健康診査等所要経費	134,818		
対象:40～74歳の被保険者 特定健診:受診率:35%(20,645人) H20受診率:25%(15,076人) 保険料適正賦課及び収納率向上特別対策所要経費	31,378	182,464	
医療費適正化特別対策所要経費	16,268		
医療給付費分および後期高齢者支援金等分 1人当たり平均保険料 3. 65%引き上げ			
過去の伸率 H13・14は各年2%増、H15～18は据置、H19は3.28%増、H20は3%増			
後期高齢者療養給付費負担金	2,788,316		
北海道後期高齢者医療広域連合へ療養給付費市町村負担金として支出			

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
3 快適で安らぎのある住み良いまち		
都市計画見直し関係経費(《新》都市計画現況図作成ほか)	18,436	
都市計画マスター・プラン見直 2,730(現マスター・プラン(H10.3策定 目標年次H27年度)をH22年度末までに見直す) 都市計画道路見直 706(長期未着手路線の見直し), 都市計画現況図作成 15,000		
中心市街地活性化関係経費	2,696	
中心市街地活性化推進調査費ほか 新たな中心市街地活性化基本計画策定のため, 各団体との打合せ, 関係機関との協議を実施	2,128	
エリアカルテ・オンライン事業費 空き地・空き店舗情報の更新	568	
西部地区都市再生整備事業費	120,030	
夜景グレードアップ整備費 西部臨港通ほか1箇所街路灯設置(新設14基), 太刀川家洋館ほか4棟建物ライトアップ	35,730	
市道グレードアップ整備費 ブロック舗装化 西部臨港通(両歩道整備), 元町1号線(車道整備)	69,000	
景観形成住宅等建築奨励金 都市景観形成地域内で, 函館らしい歴史的な景観に配慮した建物を新築, 購入する場合に助成 限度額200万円(20%以内)	6,000	
西部地区街づくり推進費 〔《新》コミュニティバス運行社会実験ほか〕 空家流通促進事業: 使用可能な空家の情報発信など 空家・空地相談室, 西部地区フォローアップ委員会(委員5名)の開催 コミュニティバス運行社会実験: 秋から冬にかけた連続する2~3か月程度の試験運行 料金は, 一律100円	9,300	
西部地区ヤングカップル住まいりんぐ支援補助金	20,380	
補助期間 5年 年齢要件 40歳以下 自己負担控除額 3万円 月額補助金額 1~3年目1.5万円, 4年目1万円, 5年目5千円 新規分42件, 既定分122件		
借上市當住宅借上料(12棟333戸)	302,284	
メゾン松風18戸, シーサイドテラス日和坂22戸, ウエストプラザ基坂15戸, グランシア大手町21戸, ヘイコート末広15戸, A-サムサカエ40戸, 函館弁天いぶき荘25戸, カーサミア大森22戸, コンフォート東雲町40戸, リバーエンド東雲46戸, クレスコート松風24戸, メゾン若松45戸		
公當住宅建設費	467,592	
日吉3丁目団地(建替) 6号棟28戸 [平成20~21年度 繼続事業] RC造5階建 2DK 13戸 2LDK 10戸 3LDK 5戸 8号棟34戸 [平成21~22年度 繼続事業] RC造4階建 2DK 22戸 2LDK 4戸 3LDK 8戸	467,592	
市當住宅高齢者対応改善事業費(深堀団地10号棟 エレベーター設置ほか)	42,000	
S59建設 RC造4階建 24戸 H20 深堀団地1号棟		
市當住宅外壁等改修事業費(鍛冶2丁目団地9号棟)	24,000	
S51建設 RC造4階建 16戸 H20 鍛冶2丁目団地3号棟		
市當住宅耐震等改修事業費(旭町団地, 日乃出改良団地2号棟)	260,000	
旭町団地:S51建設 RC造7階建 49戸 H20 道當住宅事業主体変更関係経費 日乃出改良団地2号棟:S48建設 RC造7階建 96戸		

項	目	予算額	備考
市営住宅防災警報器設置事業費 〔本庁管内3団地 718戸 支所管内10団地 122戸〕 消防法改正:H16.6.2公布 火災予防条例改正:H18.6.1施行(H23.5.31まで経過措置) 5年間(18~22年度)で市営住宅全戸に設置(4,408戸 概算総事業費 約1.2億円) H21:旭岡,湯川,松川,戸井:3団地,恵山:4団地,南茅部:3団地	21,160		
道路橋梁新設改良費 交付金事業(西桔梗中央線ほか2路線) 西桔梗中央線(H17~24) 桔梗西桔梗線(H17~21) 瀬田来7号線(戸井)(H19~24) 《新》歩行者用案内標識整備事業 国・北海道・市の各道路管理者が連携して、利用者の視点に立った歩行者用案内標識の整備を行う(H21~24) H21 7基ほか 地方特定道路整備事業(大野新道ほか4路線) 大野新道、陣川2号線、赤川6号線、湯川2-13号線、鍛治1-18号線 起債事業(末広15号線ほか) 生活道路舗装・改良整備 単独事業(放射2-2号線ほか2路線) 競馬会:放射2-2号線、松陰5号線、ときわ通	1,613,000		
乗合バス車両購入費補助金(超低床ノンステップバス購入5台分) 超低床ノンステップバス購入補助(通常仕様5台) 国、北斗市、七飯町との協調補助	5,801		
交通事業建設改良費(《新》超低床電車購入1両ほか) 超低床電車購入1両、五稜郭公園前～杉並町間軌道改良 155m、五稜郭公園前交差点軌道改良 60m ほか	347,785		
上水道整備事業費 原水及び浄水施設事業費 赤川低区浄水場整備(配水池新設等) ほか 配水施設事業費 配水管 7,875m、配水支管 940m ほか 簡易水道施設事業費 日ノ浜浄水場ろ過設備整備 ほか	1,467,807		
《新》温泉供給設備整備事業費 ポンプ揚湯設備整備 温泉井 1井 深さ 90m (全体計画 9井を整備) 温泉水位の低下に対処するため、現状のエアリフト方式から新たなポンプ揚湯方式へ移行(湯川3丁目第1ポンプ場)	22,421		
《新》公共施設予約システム整備費 H21～22の2か年で整備(46施設) H21:スポーツ施設、公園等 37施設 H22:社会教育施設等 9施設 HARP(北海道電子自治体プラットフォーム)が開発・運用しているシステムを活用 H21.10運用開始予定	7,700		
《新》難聴地域共同受信施設改修費補助金 難聴地域の自主・NHK共同受信施設の地上デジタル放送開始に伴う施設改修費補助 アナログ放送終了:H23.7.24 電波遮へい対策事業費等補助金 国補助分:7,418 市協調補助分:3,709 H21:2施設(原木二見、古武井) H21～23で6施設 難聴地域共同受信施設地上デジタル放送対応 改修費補助金 市単独補助分 補助率 8/10 H21:7施設(東部戸井、原木二見、尻岸内、船見、入舟、新湊、古部) H21～23で14施設	23,249		
河川改修事業費 補助事業(石川ほか1河川) 石川(護岸改修154mほか), 小田島川(護岸改修54m, 橋梁工ほか) 単独事業(錢龜宮の川ほか2河川) 錢龜宮の川(水路工44mほか), タタラ沢川(護床工40mほか) 2号川(恵山)(護岸改修37mほか)	380,000		

項	目	予算額	備考
排水路整備事業費(高松町地区1号ほか)	51,000		
高松町地区1号, 隣川町地区1号, 船見町地区1号, 東山中央線, 亀田本町地区1号			
治山事業費(女那川町76番地先ほか)(恵山)	43,500		
女那川町76番地先ほか, 古武井町355番地先, 恵山町230番地先, 恵山町652番地先ほか			
防災対策経費	75,067		
《新》デジタル防災無線整備費 12,374			
地域防災無線(H4~7整備, 計235台)のデジタル化・老朽化に伴う更新 MCA(マルチ・チャンネル・アクセス)無線により整備 H21~23で無線機等85台, 衛星電話8台(支所用)整備 H21: 無線機等35台購入, 無線登録料・利用料			
防災行政無線整備費(南茅部) 47,000			
H2~3で整備した防災行政無線の老朽化更新 親局(南茅部支所)・中継局(臼尻)・ミニ中継局(4か所)の設備整備など H20: 親局(操作卓), 遠隔制御装置(8台)整備			
《新》洪水ハザードマップ作成関係経費 1,617			
松倉川(30,000部)・常盤川水系(15,000部)を作成し, 浸水想定地域の住民に配布			
非常食, 応急救護用資材購入費ほか 14,076			
非常食等購入3,786 自主防災組織育成2,152 防災訓練等2,092 防災無線システム(現行)経費5,746ほか			
東消防署戸井出張所庁舎整備事業費(戸井)	336,000		
RC造2階建 760m ² H20: 地質調査・実施設計 建設地: 戸井運動公園隣接地(現: 広場駐車場) 概算総事業費約3.7億円 消防組織機構再編計画に基づく庁舎整備事業(古川出張所と戸井出張所の統合)			
《新》東消防署本通出張所庁舎整備事業費	77,462		
H21: 用地購入費・測量・地質調査・実施設計 H22: 建設 H23: 供用開始 消防組織機構再編計画に基づく庁舎整備事業(鎌出張所と花園出張所の統合)			
消防施設整備費	103,000		
水槽付消防ポンプ自動車 2台 70,000			
昭和62年度購入車両の更新(花園出張所), 平成2年度購入車両の更新(南茅部支署)			
高規格救急自動車 1台 33,000			
平成6年度購入車両の更新(古川救急隊)			
《新》高齢者交通安全対策費	800		
高齢者対象の交通安全教室の開催回数を増やして, 参加者増を図り, 参加者に対して夜光反射材付マイバックとパンフレットを配布し交通事故防止を啓発 交通安全教室 H20: 28回・1,350人→H21: 40回・2,000人			
街路灯設置費補助金	23,406		
新設・取替 821灯, 安定器取替 39灯 補助率10分の8 H21年度から, 環境対策及び電灯料節減対策として, 省エネ対応電灯への誘導を図るため, 蛍光灯と水銀灯の補助基準単価を一本化 (灯柱を含む工事 @61,300円→@79,800円, 灯具のみの工事 @16,800円→@30,100円)			
街路灯電灯料補助金	78,669		
22,992灯分 補助率10分の8			
《新》消費生活センター移転関係経費	2,719		
スペースの狭隘化・相談機能の充実のため, 現在の棒二7階(35.5m ²)から6階(72.52m ²)に移転 賃借料 1,319 工事費負担金・備品購入費 1,400			
《新》多重債務対策関係経費	1,500		
H21.4 くらし支援室設置(本庁舎1階) 所管業務: 多重債務相談(電話・来室相談, 手続き代行・支援, 専門機関への同行, 特別相談会開催など)			

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項	目	予算額	備考
4 環境と共生する美しいまち			
環境保全対策推進費		5,843	
《新》環境基本計画策定経費 策定業務委託 H21策定 計画期間 H22~31(現計画H12~21) 環境モニター・環境白書関係経費ほか 環境モニター謝礼金、環境白書の作成 ほか	4,540 1,303		
地球温暖化防止対策費 地球温暖化防止地域推進計画策定準備経費(H22策定予定) 市民講座・出前講座の開催 H20事業 エコライフのすすめ発行 環境サミット開催		786	
有害大気汚染物質モニタリング経費 調査地点:中部小、万年橋小 月1回調査		2,237	
家庭ごみ減量化関係経費		63,505	
電動生ごみ処理機等購入費補助金 生ごみ処理機86台(1/2限度 3万円) コンポスト・ばかし肥容器132個(1/2限度 3千円) 資源回収推進奨励金、謝礼金 資源回収量 9,978トン 奨励金:町会・学校など 謝礼金:回収業者	2,976 60,529		
不法投棄対策経費 監視システム運用費 廃タイヤ・家電処理手数料 ほか		11,771	
下水道整備事業費		1,694,344	
下水道管渠・ポンプ場・終末処理場事業費 汚水処理施設高圧受電設備 H19~H21継続事業、管渠 790m ほか 函館湾流域下水道事業費負担金 下水道普及率 H19:89.2%(市街化区域98.9%) H20見込89.3%(市街化区域98.9%) H21予算89.3%(市街化区域98.9%)	1,573,700 120,644		
下水道使用料累進度の引き下げ 最大累進度 1.55倍 → 1.5倍			
	平成23年度からの予定を、経済状況の悪化に対応するため、平成21年5月に前倒して引き下げ 影響額 約40,000		
戸井地域公共施設水洗化改修費(戸井)		28,900	
H18からの公共下水道の一部供用開始に伴い、区域内の公共施設のトイレを5年間で水洗化に改修 公営住宅(釜谷町団地、東浜町団地)	15,000		
その他の施設 (戸井支所庁舎、老人介護支援センター、温泉保養センター)	13,900		
	H22年度実施予定のオートキャンプ場、ウニ種苗センターをH20年度(2月補正)で前倒し実施により完了		
《新》恵山支所庁舎トイレ改修費(恵山)		22,000	
恵山支所庁舎1階トイレの改修 水洗化(合併処理浄化槽設置)			
水洗便所改造等資金貸付金 280基を予定 H20:250基		103,725	

項	目	予算額	備考
生活排水対策費		36,886	
合併処理浄化槽設置費補助金 65基 補助金の額(1基当たり) 5人槽:500(26基) 6・7人槽:584(33基) 8~10人槽:740(6基)	36,712		
浄化槽設置費に係る斡旋融資利子補給金 対象経費 浄化槽設置に係る全体工事費から設置費補助金を除いた額とし、新築の場合は、500限度、改築の場合は、1,000を限度とする。(H17創設) 利子補給額 174(H21斡旋融資枠 5,000)	174		
緑の基本計画推進費		1,799	
緑のパートナーアー会議開催(公募委員含む22名 年3回) 緑の副読本発行(新小学3年生 2,800部), はこだて緑マップ増刷(1,600部), 大規模公園パンフレット(函館公園 1,600部)			
はこだて花と緑のフェスティバル開催負担金 6月20日(土)~21日(日)予定 会場:クイーンズポートはこだて前広場		1,350	
街路樹植栽経費 補植:教育大通, 松見通, 昭和団地通		23,000	
フラワーバスケット関係経費 若松6号線ほか11路線 130基		9,000	
函館山緑地整備費 落石防護柵設置(150m), 石積改修(20m), 案内板設置 ほか		15,000	
公園等整備費		233,300	
函館公園(動物施設整備ほか) H14~21 概算総事業費約11億円 動物施設(猛禽・ハヒヅラ舍ほか), 作業棟, 園路広場整備 ほか	190,000		
見晴公園(園路広場整備ほか) H14~22 概算総事業費約8億円(温室等整備は教育費計上)	35,000		
帰属公園ほか 帰属公園:2か所(本通1丁目, 山の手3丁目) 見晴公園:排水工 235m	8,300		

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
5 活力にあふれにぎわいのあるまち		
観光基本計画推進費	5,551	
《新》滞在型観光促進等関係経費	2,166	
ライトアップ施設を巡るナイトツアーや道南の食に着目したツアー、新幹線開業に向けた青函観光メニューなど 新たな観光プラン創出に向けた実証実験の実施		
体験型観光振興費	3,000	
体験型観光メニュー予約サイトの運用 H19.12開始 委託先:湯の川温泉旅館協同組合		
観光アドバイザーミーティング開催経費	385	
函館市観光基本計画推進のため、観光アドバイザーミーティングを開催ほか		
「国際観光都市」関係経費	557	
ホスピタリティの向上を図るため、はこだて検定合格者等への講習会開催ほか		
ブランドPR関係経費	27,595	
観光ポータルサイト関係経費	13,701	
観光情報を提供するポータルサイトの充実		
地域ブランド形成推進費	13,894	
《新》ブランドイメージ作成経費	575	
著名人への寄稿依頼 観光ポータルサイトに掲載		
《新》函館要塞フットパス実証実験経費	300	
函館要塞のパンフレットの作成 ガイドによる案内の実施		
《新》ブランド宣伝広告経費	2,000	
観光関連のホームページなどに観光ポータルサイトのバナーを掲載		
《新》ブランド戦略策定経費	3,000	
首都圏などで函館観光に関する調査を行い、今後の方向性を策定		
《新》「食ブランド」形成経費	1,000	
市内飲食店において、地元食材等を生かした定額ランチの提供とPRの実施		
《新》秋のイベント開催経費	4,500	
香雪園をライトアップし、あわせてミニコンサートなどのイベントを実施		
はこだてブランド映像制作経費ほか	2,519	
観光地函館としてのブランドイメージの向上をめざす		
《新》新規旅行商品造成補助金	3,000	
旅行会社が作る函館観光の新たな旅行商品の広告に対する助成 上限50万円		
観光客誘致宣伝経費	69,365	
観光宣伝印刷物等作成経費	20,342	
B5版パンフレット 外国語版パンフレット・観光ポスターほか作成		
国内観光客誘致強化宣伝広告費	22,958	
《新》生活情報誌広告経費	8,400	
首都圏・札幌圏で発行している生活情報誌に広告を掲載(2誌 各2回)		
《新》街頭ビジョン広告経費	4,300	
東京(アルタビジョン新宿)・仙台(アオバビジョン)の街頭ビジョンに函館観光に関する広告を放映		
《新》JRスポットCM広告経費	4,358	
山手線等のJR車両内にある液晶テレビで函館開港150周年を含めた函館をPRするCMを放映		

項	目	予算額	備考
《新》クレジットカード会員向け観光客誘致キャンペーン実施経費	5,400		
会員向け冊子などに函館観光旅行商品のPRや観光情報を掲載			
東北フリーペーパー広告経費	500		
宮城県で発行しているフリーペーパーに観光情報を掲載			
東アジア地区観光プロモーション実施経費	10,557		
《新》外国人向けフリーペーパー広告経費	1,000		
首都圏などで配布されている外国人向けフリーペーパーに広告を掲載			
台湾観光客実態把握調査費	2,200		
函館空港出発ロビーにおいて、台湾観光客へのアンケート調査を実施 H20韓国観光客			
《新》旅行博等出展参加経費	1,298		
香港・中国(昆明)において行われる旅行博への出展、観光振興機構が行うタイ・シンガポールプロモーションへの参加			
東アジア地区観光プロモーション経費ほか	6,059		
H21夏 台湾:市長、議長ほか2名、 H21秋 韓国・広州:市長、議長ほか2名			
韓国観光客誘致促進協議会負担金	4,600		
H18.9設立 函館市 4,600 民間団体 3,900(商工会議所、国際観光コンベンション協会、空港ビルデングほか)			
コンベンション誘致関係経費	1,434		
主要都市での誘致活動経費ほか			
観光キャンペーン実施経費ほか	9,474		
東北地区および首都圏への観光キャンペーン実施経費ほか			
はこだてフィルムコミッション関係経費		4,693	
はこだてフィルムコミッション負担金	330		
H15.12月設立 函館市 330 民間団体 230(商工会議所、観光協会、青年会議所、文化・スポーツ振興財団)			
テレビ・映画等ロケ誘致・情報収集経費ほか	363		
関係者訪問旅費ほか			
函館港イルミナシオン映画祭開催補助金	4,000		
シナリオ大賞(函館市長賞)3,000 ほか			
観光資源施設整備費		1,800	
観光説明板の整備 1基 H20 旧イギリス領事館再整備			
港まつり開催補助金		25,500	
H21.8.1(土)～5(水)開催			
《新》開港都市まつり招へい事業経費【開港150周年記念事業】		10,000	
H21.8.2(日)～8.3(月) 開港都市の祭りを函館港まつり「ワッショイはこだて」へ招へい 新潟市 下駄総踊り 横浜市 中華獅子舞 神戸市 神戸サンバ 長崎市 長崎くんち龍踊(じやおどり)			
はこだてクリスマスファンタジー開催補助金		16,000	
H21.12.1(火)～12.25(金)開催			
はこだて冬のイベント開催補助金		6,000	
H21.12.1(火)～H22.2.28(日)開催 はこだてイルミネーション 会場:二十間坂、八幡坂、基坂等 五稜郭アリーベントなど			
市民創作「函館野外劇」開催補助金		10,000	
観客数 H20 10,199人(11回上演) H19 10,280人(10回上演) H18 10,306人(10回上演) H17 9,140人(9回上演)			
はこだてカルチャーナイト開催補助金		300	
市の文化施設などを夜間開放し、地域文化に触れる機会を提供することにより、市民の地域文化に対する関心を高める 開催期日:平成21年10月開催予定 実施主体:はこだてカルチャーナイト実行委員会			
恵山つつじまつり開催補助金(恵山)		2,600	
H21.5(中旬)～H21.6(上旬)			
恵山納涼まつり開催補助金(恵山)		1,500	
H21.8(中旬)			

項 目	予 算 額	備 考
ひろめ舟祭り開催補助金(南茅部) <i>H21.6(第2土曜日)</i>	4,600	
《新》コンベンション開催補助金 各種大会・コンベンションの誘致を推進するため、補助金を充実	3,000	
コンベンション施設のあり方検討調査費 函館市にふさわしいコンベンション施設のあり方を検討 先進施設の調査、市内関係団体等からの意見聴取	300	
農業用機械等購入資金貸付金(貸付枠の拡大) 購入金額の80%以内 H17から上限設定 1,000万円以内 償還期間(1年据置) 100万円以内 5年以内 100万円超 7年以内	26,000	
《新》緑肥導入促進事業費補助金 事業主体 新函館農協、亀田農協 補助率 事業主体が実施する緑肥種子購入補助の1/2以内(市1/4、農協1/4、受益者1/2) 農薬使用量の抑制による高付加価値化のため、緑肥の導入を促進する補助	3,080	
経営体育成基盤整備事業費 市内三軒家地区(西桔梗町)は場区画整理事業等の事業主体である北海道への負担金ほか	12,478	
農業地域リーダー育成研修費補助金(4人→8人) 事業主体 新函館農協、亀田農協 地域リーダー的後継者を育成するための研修事業に対する補助 1人10万円以内	800	
造林事業整備促進補助金 私有林整備に対する助成 人工造林(国51%, 道33%, 市10%, 所有者6%負担) 12.50ha ほか 補助単価:利用間伐 35千円/ha 通常の間伐 17千円/ha ほか	6,168	
市有林整備費 森林施業計画に基づき、人工造林・下刈・除伐・間伐・枝打ち等を実施	38,198	
恵みの森づくり事業費 豊かな海づくりに向けた漁協女性部など住民参加型の植樹事業 植樹箇所1か所(般法華支所管内 新恵山町市有地) H20 恵山支所管内 柏野町市有地	800	
漁業用機械等購入資金貸付金(貸付枠の拡大) 購入金額の80%以内 H17から上限設定 1,000万円以内 償還期間(1年据置) 100万円以内 5年以内 100万円超 7年以内	130,000	
水産物ブランド化推進事業費 函館水産物ブランド推進研究会負担金 市・漁協による研究会において函館産水産物のブランド化に向けた各種事業の展開を図る 全体事業費 500(市250, 各漁協50×5漁協) H19. 9設立	250	
函館水産物マイスター養成協議会運営費補助金 函館産水産物について熟知する「マイスター」を養成・認定し、PR・消費の促進を強化、ブランド化推進を図る 事務局:商工会議所 全体事業費 1,330(市500, 受講・登録料等750 ほか)	500	
栽培漁業試験研究事業費(ナマコの資源維持・増大試験研究) ナマコ種苗生産・中間育成の技術研究～委託先:戸井漁協 協力機関:北大大学院、道立水産試験場、渡島南部地区水産業技術普及指導所	433	
漁業振興基礎研究事業費(ナマコ資源増大基礎研究) 北大大学院水産科学研究院へ委託(H19～21、ナマコ育成種苗を用いた放流試験ほか)	1,500	

項	目	予算額	備考
水産基盤(漁港)整備事業費		43,253	
函館湯川漁港	32,667		H21市負担対象事業:船揚場新設,物揚場新設ほか (H13~22 概算総事業費 約42億円 うち市負担額 99,167)
日浦漁港(恵山)	653		H21市負担対象事業:物揚場新設, 道路新設ほか (H13~23 概算総事業費 約34億円 うち市負担額 24,050)
木直漁港(南茅部)	9,333		H21市負担対象事業:岸壁改良ほか (H13~21 概算総事業費 約31億円 うち市負担額 112,583)
大舟(美呂泊)漁港(南茅部)	600		H21市負担対象事業:道路新設 (H14~25 概算総事業費 約14億円 うち市負担額 38,916)
水産基盤(漁場)整備事業費		23,900	
[水産物供給基盤整備事業費負担金(函館, 戸井, 恵山)]			
渡島函館 コンブ 呂い礁3セット, 東戸井 ウニ 呂い礁 4セット, 恵山尻岸内 コンブ 呂い礁7セット			
沿岸漁業構造改善対策事業費補助金		483,171	
漁場管理保全事業(南茅部)	20,000		
雑海藻駆除(南かやべ漁協)			
漁船施設整備事業(戸井, 南茅部)	7,055		
船揚場補修(戸井漁協, 南かやべ船揚場管理組合)			
漁業用流通施設整備事業(戸井)	6,000		
蓄養施設(戸井漁協)			
《新》漁業用流通施設整備事業(恵山)	151,125		
製氷・貯氷施設(えさん漁協)			
《新》栽培漁業施設整備事業(恵山)	159,675		
コンブ種苗生産施設(えさん漁協)			
栽培漁業施設整備事業(函館, 戸井, 恵山)	73,240		
コンブ養殖施設 144基(函館市漁協), 164基(戸井漁協), 155基(えさん漁協)			
資源増大・有効利用対策事業	66,076		
ウニ 196万個(函館, 錢亀沢, えさん, 南かやべ) アワビ 27万3千個(刺網組合, 四区磯舟部会, 浅海増殖部会, 根崎, 石崎, 戸井漁協)			
ウニ深浅移植 372万個(函館, 錢亀沢, 戸井, えさん)			
漁業後継者育成対策費		2,190	
漁業地域リーダー育成研修費補助金(8人→12人)	1,200		
地域リーダー的後継者を育成するための研修事業に対する補助 1人10万円以内 事業主体:各漁協等			
漁業資格取得費補助金(23人→33人)	990		
小型船舶操縦士 @30 対象者:漁協組合員, 沿岸漁業就業者			
《新》「鯨と食文化を語る市民の集い」函館実行委員会負担金 【開港150周年記念事業】		250	
平成21年8月開催予定 総事業費 1,900			
市, 商工会議所, 水産連合協議会で実行委員会を組織し, 基調講演, パネルディスカッションなどをを行う			
卸売市場施設改良費		80,500	
水産物地方卸売市場	19,500		
本棟屋上防水工事 1,350m ² 出入口シャッター改修工事 1基 仲卸売場シャッター改修工事 4基			
青果物地方卸売市場	61,000		
バナナ棟ほか3棟屋上防水工事 5,703.8m ² 倉庫棟屋根改修工事 1,074m ²			

項	目	予算額	備考
水産物地方卸売市場 売上高割使用料の引き下げ(冷凍品) 5／1,000 → 2.5／1,000			
影響額 21,744			
はこだて水産食品展示フェア開催負担金 H21.6月開催 事業費 6,700(組合3,250, 商工会議所500, (財)北海道市町村振興協会1,000, 出展者950, 市1,000)		1,000	
中小企業金融対策費(新規融資枠 61億円→81億円) 融資枠の拡大や融資制度の見直しに合わせ、函館商工会議所に融資業務を委託		7,659,210	
一般事業貸付金 融資枠 21億6,000万円→68億円 新設:(仮称)一般支援資金、(仮称)小口ファイト資金	3,094,650		
特定事業貸付金 融資枠 9億2,000万円→13億円	2,609,620		
特別緊急貸付金 金融・景気対策 融資枠 28億2,000万円→なし 特別緊急貸付金と緊急小口運転資金(利子補給)を廃止し、新設資金に移行	1,954,940		
函館地域産業振興財団関係経費 研究開発等業務委託料 65,433 研修指導等事業補助金 24,884		90,317	
地場製品ブランドPR事業費 スーパー・マーケット・トレードショーへの出展や地場製品を紹介するホームページの充実のほか、表彰された優秀な製品を紹介するパンフレットを作成し、PRを実施		1,385	
《新》新函館食品ブランド創出調査費 新たな食品ブランドの創出に向け食品関係業界との研究会を発足し研修会・調査活動を実施		700	
《新》小売商業振興ビジョン策定経費 平成12年3月に策定した現ビジョンの見直し H22 新ビジョン策定		350	
小売商業者活性化事業費 中小企業者のためのIT経営塾開催事業 287, 食品元気まつりの開催 1,000, 函館地域食品商業活性化協議会との共催事業 ほか		1,357	
《新》全国屋台村サミット開催負担金【開港150周年記念事業】 全国屋台村連絡協議会に所属する6都市(帯広市・小樽市・青森市・八戸市・宇都宮市・福島市)の屋台村と連携した飲食イベントを開催 H21.7開催予定 会場:大門横丁		1,500	
商店街等イベント開催支援事業補助金 1団体事業費の1/2 (上限30万円) H21:15団体 H20:14団体 H19:14団体 H18:13団体 H17:15団体		4,100	
《新》はこだてグリーンプラザにぎわい創出事業費【開港150周年記念事業】 グリーンプラザの利用促進を図るため、夏季の週末におけるイベントを実施し、合わせてオープンカフェの実証実験の実施 (株)はこだてティーエムオーハ委託		1,500	
《新》百貨店等支援調査費 主要な商業核である「駅前・大門地区」「本町・五稟郭地区」の中核を担う大型店への対応として、地元経済界、北海道、関係企業と連携を図り支援策等を検討		1,000	
海外販路拡大促進費 香港・台湾等との貿易促進・拡大を図るため、情報収集を行うほか、海外市場セミナーの開催や地元での商談会を開催		4,228	

項	目	予算額	備考
《新》函館海外市場販促振興会関係経費		2,000	
	H20.10に発足した函館海外市場販促振興会の活動に向けての事前調査、会員による海外市場調査活動のサポート		
《新》地域産学官連携サポート事業費		5,300	
	産学連携を推進する組織である「クリエイティブ・ネットワーク」を強化し、産学官金融連携会議等を実施するとともに 産学官連携を推進する人材を確保・育成		
I T支援事業費		2,746	
	TMOビル内 eスペースはこだての管理・運営業務委託料ほか 委託先:函館地域産業振興財団		
《新》IT人材育成等事業費		1,000	
	地元IT企業の新卒者確保のための研究会の開催および企業誘致説明会等の開催 首都圏と地元のIT企業が連携し、業務受託や共同開発などをを行うネットワークを設立		
チャレンジ補助金		10,000	
	起業化への取組み支援 補助限度額 Aプラン500万円、Bプラン200万円、Cプラン100万円		
《新》産業・技術融合推進事業費		2,500	
	最先端企業による地域企業に対するデモンストレーションの実施および新技術に関するフォーラムの開催		
起業化促進費		2,859	
	H21. 9月開催 「函館起業塾」全国から起業意欲を持つ20名を募集し、2泊3日の宿泊型スクールの実施		
《新》企業立地促進条例補助金		158,436	
	安定的な雇用環境を創出する工場等の誘致促進および育成を目的とした「函館市企業立地の促進に関する条例」(H21.1施行)に基づき、対象企業に対し、投資額・雇用人数などを基に助成		
企業誘致推進費		5,458	
	コールセンター立地補助金(㈱アクセスコミュニケーションズ、㈱バッファロー・IT・ソリューションズ) 1,884 オフィス賃貸料の1/5を5年間補助(H17新設) 企業誘致に協力する市内企業に対し旅費を支給		
企業誘致推進員経費		5,418	
	当市専任の企業誘致推進員による、首都圏での誘致活動の強化		
《新》地域産業活性化協議会関係経費		9,000	
	函館市・北斗市・七飯町による協議会事業として大規模展示会への出展や企業誘致推進員による 情報収集・誘致活動の実施 負担金 7,713、企業訪問経費等 1,287、協議会総事業費 約16,900		
函館テクノパーク関係経費		21,713	
	産業支援センター管理運営委託料 委託先:函館地域産業振興財団		
	函館テクノパーク分譲価格の引き下げ 41,830円/m ² → 25,000円/m ²		
	用地面積 24,870m ² (うち分譲済 7社12,402m ²) H19.8 臨空工業団地・港町ふ頭埋立地分譲価格引き下げ		
第2次函館臨空工業団地割賦購入費(第2期前期)		220,896	
[平成16~30年度 債務負担行為 限度額2,065,949千円]			
	用地購入費 1,930,900 95,921.18m ² うち工業用地 11区画 38,004.96m ²		
《新》地域求職者緊急雇用経費		45,400	
	地域の雇用確保のため、市の臨時職員を雇用 H21.4月~9月 50人		
雇用環境向上促進費		6,486	
《新》高校生向け地元就職リードブック作成経費	1,700		
	地元就職を図るため高校2年生に地元企業を紹介するPRブックを作成・配布(約30社掲載 3,000部作成)		

項	目	予算額	備考
《新》企業採用担当者向け採用力アップ研修経費 就職に関する地域特性や就職活動の実態把握、面接者・リクルーターとしての研修の実施	1,300		
《新》子どもの就職を考える親の就職活動セミナー経費 子どもの就職を支える親の役割、若年者の就労問題や労働意欲の向上などに関するセミナーの開催	1,000		
労働問題懇談会開催経費ほか 労働問題懇談会の開催(構成 労働関係機関、経済界、労働団体など) 企業向け雇用促進ガイドブック作成 労働者向けハンドブック作成	2,486		
雇用対策推進費 道と連携したジョブカフェ函館の開設 高校生、若年者向けの就職セミナーの開催 障がいのある子ども達のための職場見学会の開催ほか	3,357		
季節労働者就労対策事業費 季節労働者の冬期間就労を確保するため、側溝清掃などを実施	5,000		
人材スカウト事業実施経費 首都圏に在住する函館への就職希望者と、函館の企業との面談会を都内で実施	3,476		
《新》匠の弟子体験事業費 未就業の若年者に対し、建具・塗装などのものづくり職人の弟子体験を実施 10人 10日間	1,040		
交通体系整備促進費 北海道新幹線建設促進費 新幹線開業はこだて活性化協議会負担金1,700((仮称)北海道新幹線弁当研究開発費ほか)、要望活動経費ほか 函館空港国際線整備推進費 国際定期便(ユジノ線、ソクル線)・国際チャーター便(台湾ほか)運航促進ほか 広域幹線道路整備促進費ほか 新外環状道路(H19.4函館IC～函館空港間本格着手:整備促進要望 古川間整備区間昇格:要望) 北海道縦貫自動車道、函館江差自動車道(整備促進要望・陳情活動ほか)、新幹線新函館駅とのアクセス調整	3,664 1,600 2,959	8,223	
街路整備事業費 補助事業(本通中央通ほか3路線) 本通中央通、赤川中央通、中道四稜郭通、日吉中央通 交付金事業(昭和団地通) H15～21 放射2号線～亀田外郭通間 地方特定道路整備事業(本通中央通ほか4路線) 本通中央通、赤川中央通、中道四稜郭通、日吉中央通、昭和団地通	1,424,000 40,000 36,000	1,500,000	
港湾施設整備費 けい留施設整備費(海岸町地区物揚場) 海岸町地区物揚場(-3.5m):S54～56建設 防蝕工 L=65m(電気陽極等新設) 臨港道路整備費(中央ふ頭こ線橋) 中央ふ頭こ線橋:S54～59建設 橋梁補修 90.8m ふ頭整備費(中央ふ頭地区、港町地区、弁天地区) 中央ふ頭地区:船舶給水施設整備 L=147m(給水管布設等) 港町地区:道路整備 L=104m(道路舗装) 弁天地区:マリーナ用地購入 2,928m ² 国直轄港湾整備事業費(函館港(弁天地区ほか2地区)) 弁天地区(岸壁)、本港地区(湾岸道路)、中央ふ頭地区(正面岸壁) 国直轄港湾整備事業費(樫法華港) 東物揚場、東防波護岸	11,700 30,300 77,920 818,600 42,400	980,920	

項	目	予算額	備考
《新》函館開港150周年記念事業開催経費	記念式典経費:平成21年7月1日 市民会館 開港5都市連携事業経費:高校生合唱チームによる合唱フェスティバル	10,000	給水設備仮設工事費:メイン会場の緑の島でのイベント実施に対応 平成21年7月20日 横浜みなとみらいホール
《新》函館開港150周年記念事業実行委員会負担金	総事業費 120,000のうち函館市負担分40,000 メイン事業:「食」「音楽」「スポーツ」をキーワードにした各種事業を展開 メイン会場:8月8日(土)~16日(日)の間、緑の島をメイン会場として、野外ステージ、プラネタリウムなどを設置 広報・プロモーション活動の実施	40,000	
函館港利用促進関係経費		26,137	
	ポートセールス推進業務委託料 地域内外セールス、函館港セミナー、各種懇談会ほか	9,576	
	函館港利用促進協議会負担金ほか コンテナ貨物集荷強化、貨物船・客船誘致活動、入港船歓迎ほか	16,561	
《新》函館空港定期航空路線活性化事業負担金	市、空港ビルデング、商工会議所、観光コンベンション協会で実行委員会を組織し、 路線就航先の観光情報や、旅行商品の広告などを地元紙に掲載しPRを図る 総事業費 6,800	3,400	
函館空港整備事業費負担金(エプロン改修、誘導路改修、電源施設など) H21負担対象事業費983,000×7.5%		73,725	
空港周辺整備事業費(住宅騒音防止対策事業) FF式ストーブ170台(うち再更新131台)		27,540	

平成21年度予算の主な内容

備考欄()書きは、平成20年度当初予算 (単位:千円)

項 目	予 算 額	備 考
6 主要施策の推進のために		
市政はこだて発行費 24ページ3回, 20ページ9回, 広告収入3,465 H21から水道局だより(年4回)を組み込む→配布委託料削減効果1,864	56,132	
《新》市政モニター実施経費 市政に関する市民各層の意見・要望・提案等を聴取し、市政運営に反映(市民アンケート調査は取止め) モニター人数:20人(公募)	238	
テレビ・ラジオ等放映放送費 STVテレビ「市民ニュース」:毎週土曜日・5分間 HBCラジオ「市民の時間」:毎週月～金曜日・10分間 FMいわらわ「市政だより」:毎週月～金曜日・5分間×2回	7,880	
自治基本条例策定関係経費 策定スケジュール(案) H21.3:条例原案策定 H21.4～5:ハブリックメント実施・公表 H21.6:市議会に提案予定 フォーラム開催経費, リーフレット作成経費	300	
地域人権啓発活動活性化事業経費 北海道委託事業 人権啓発のための市電広告実施 ほか	4,000	
《新》地域コミュニティ推進経費 合併4地域における地域コミュニティ活動の推進や住民活動の活性化を図るため、支所長の裁量で住民要望等に対応するための経費 各支所 1,000(コミュニティ活動環境の整備800 コミュニティ活動の推進・参画200)	4,000	
恵山コミュニティセンター整備事業費(恵山) 既存の日ノ浜会館(約835m ²)を建替 H20～21 概算総事業費約3.2億円 H20 実施設計・地質調査 平屋建 延床面積約832m ² 集会ホール, 研修室, 談話ホール, 和室, 調理室, 事務室など	306,000	
大船会館改修費(南茅部) 屋根葺き替え, 非常用階段改修, 和室改修など H20:外壁等改修	7,046	
町会交付金 組織割 17,728 (187町会:世帯数に応じ18,200～108,900円), 世帯割51,075 (138,039世帯:@370円)	68,803	
町会会館建設費補助金(7館) 新築1館(古川), 改築6館(第二船見・湯川/3丁目・志海苔・石崎・昭和・龜田本町)	27,670	
人づくり・まちづくり事業費	54,523	
市民自主研修支援補助金 まちづくりのリーダー育成のための研修に対して支援 (補助率・限度額 2/3・200万円) まちづくり活動支援補助金 市民活動団体への支援 (補助率・限度額 3年間1/2・150万円)	3,000 10,000 3,500	
地域活力人材センター運営委託費 既存の地域人材(まちづくり・教育・福祉)の情報等を一元化。総合的な情報発信・提供のほか各種相談も実施 地域交流まちづくりセンター管理委託費 指定管理者(NPOサポートはこだてグループ)に管理委託(H19～H21)	3,500 37,262 661	
人づくり・まちづくり事業関係経費 補助金選考委員会経費, その他事務所要経費	661	

項	目	予算額	備考
人財づくり推進費(部局長の「人づくり・知恵の予算」)		3,085	
「ものづくり匠塾」開催事業費 研修会を通じて高度な技術・技能を習得し、次の世代への継承を図る(各約20人・5日間開催予定)	900		
「ものづくりキッズ工場」開催事業費 工場見学やものづくり体験を通じ、地元企業を知り、創造性に富む「未来の職人」の育成を図る(各約20人・2回開催予定)	190		
農業・漁業担い手交流事業費 経営課題等を共有し、農漁一体的なブランド創造および経営者としての資質向上を図る(約40人・6回開催予定)	450		
子育てアドバイザー養成事業費 子育て支援の取り組みを積極的に行うことができる人材の育成(約30人・20講座開催予定)	720		
地域力アップ講座開催事業費 地域活動の中心的な役割を担う人材の育成(各約30人・3回開催予定)	405		
DV被害者サポーター養成事業費 DV被害者のケースに応じたサポーターを養成(約30人・5回開催予定)	420		
《新》アンテナ職員制度導入 予算措置を伴わない制度創設 意欲のある職員を公募し「アンテナ職員」に任命、先進的・ユニークな取り組みをしている自治体や民間企業のアイデア等の情報をタイムリーにキャッチし、ダイレクトに市長に報告し、組織全体で活用することで、新たな施策・事業化に繋げていく仕組み 3月に公募し、15人程度任命(4月から任期1年)			
職員研修所要経費 派遣研修(新規:環境省・経済産業省など) 必修・推薦・選択等研修(新規:クレーム対応研修など)	21,995		
《新》財政状況周知関係経費 市の財政状況をわかりやすく市民に周知するため、「函館市の台所事情」を作成(130,000部), 全戸配布	1,505		
《新》コンビニエンスストア収納導入関係経費 H22年度から、市税・国民健康保険料・保育料についてコンビニエンスストアでの収納を導入 H21年度はシステム開発等導入準備経費	69,157		
戸籍システム運用関係経費 戸籍システムデータセットアップ委託料 56,663(H18～H28の債務負担行為 総額 566,622) 戸籍システム運用経費 49,052	105,715		
衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査費 H21.9.10任期満了	98,651		